

平成20年11月7日
情報通信審議会
情報通信技術分科会
放送システム委員会

携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は 想定されている具体的システム等の提案募集の結果

情報通信審議会放送システム委員会（主査：伊東 晋 東京理科大学教授）は、携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は想定されている具体的システム等について、平成20年10月1日から同10月31日までの間、提案募集を行いました。

その結果、5件の提案の提出がありましたので、提案者及び提案の概要等について、[別紙](#)のとおり公表いたします。

1 背景等

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会は、諮問第 2023 号に基づき、「放送システムに関する技術的条件」のうち「携帯端末向けマルチメディア放送方式に関する技術的条件」について、2011 年 7 月以降速やかに新たなマルチメディア放送サービスが開始されるよう、その実現に必要な技術的条件に関する検討を行っております。

本提案募集は、携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は想定されている具体的システム等について、平成 20 年 10 月 1 日から同 10 月 31 日までの間、広く募集を行ったものです。

この結果、5 件の提案を頂きました。頂いた提案の概要は、[別紙](#)のとおりです。なお、提出いただいた提案内容の全文は総務省ホームページ（http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/housou_system/hosou_system.html）に掲載いたします。

2 今後の予定

要求条件との整合性等を考慮した上で、頂いた提案を踏まえ技術的条件の審議を行い、平成 21 年 7 月頃を目途に報告を取りまとめる予定です。

3 お問い合わせ先

提案募集の結果について	情報通信審議会について
放送システム委員会事務局 (総務省 情報流通行政局 放送技術課) 担 当 : 森下課長補佐、羽多野開発係長 電 話 : 03-5253-5785 F A X : 03-5253-5788 E-mail : bsys@ml.soumu.go.jp (※スパムメール防止のため@が全角になっておりま すので、ご送信の際は半角にお直してください。)	情報通信審議会事務局 (総務省 情報通信国際戦略局 情報通信政策課管理室) 担 当 : 梅澤課長補佐、猪飼調整係長 電 話 : 03-5253-5957 F A X : 03-5253-5945

(関連報道資料)

- ・ 携帯端末向けマルチメディア放送方式の技術的条件の検討開始【平成 20 年 7 月 29 日】
http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/080729_7.html
- ・ 携帯端末向けマルチメディア放送方式に係る提案募集【平成 20 年 7 月 29 日】
http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/080729_9.html
- ・ 携帯端末向けマルチメディア放送方式に係る意見募集の結果の公表及び携帯端末向けマルチメディア放送方式の技術的な要求条件(案)等に対する意見の募集【平成 20 年 8 月 27 日】
http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/080827_2.html
- ・ 携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は想定されている具体的システム等の提案募集【平成 20 年 9 月 30 日】
http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/080930_19.html
- ・ 放送システムに関する技術的条件についての関係者からの意見聴取【平成 20 年 11 月 7 日】
http://www.soumu.go.jp/s-news/2008/081107_2.html
- ・ (参考) 放送システム委員会 開催状況・配布資料等
http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/housou_system/hosou_system.html

提案募集の結果

携帯端末向けマルチメディア放送方式として計画又は想定されている具体的システム並びにその具体化に必要な周波数帯及び周波数幅等について広く提案募集した結果、頂いた提案は以下のとおりです。

※ 意見募集期間：平成20年10月1日～同年10月31日

想定している周波数帯：V-L O W

(提出順)

No	提案者	提案の概要※
1	朝日放送(株)、(株)エフエム大阪、(株)エフエム東京、(株)エフエムナックファイブ、(株)FM802、大阪放送(株)、(株)J-WAVE、(株)TBSラジオ&コミュニケーションズ、(財)道路交通情報通信システムセンター、(株)ニッポン放送、日本放送協会、(株)文化放送、(株)ベイエフエム、(株)毎日放送、三井物産(株)、横浜エフエム(株)、YRP研究開発推進協会 狭域デジタル新型コミュニティ放送準備委員会	システム名：VHF-L O W帯に適用可能な携帯端末向けマルチメディア放送システム 地上デジタル音声放送方式の技術的条件(平成11年11月29日 電気通信技術審議会答申)をベースとして、「ダウンロード機能」、「簡易動画の高画質化」、「MPEGサラウンド」、「IPパケット多重機能」などを含めた高機能化を図っている方式

※本概要は、提出された提案書の「1. システム名及び概要等」から一部抜粋、要約したものと

想定している周波数帯：V-HIGH

(提出順)

No	提案者	提案の概要※
2	モバイルメディア企画(株)	システム名：ISDB-Tmm 携帯端末向けマルチメディア放送方式 地上デジタル放送の ARIB 伝送方式仕様に準拠し、モバイル向けにマルチメディアコンテンツを提供するための機能拡張を行った ISDB-Tmm 方式
3	マルチメディア放送企画 LLC 合同会社	システム名：ISDB-Tmm 携帯端末向けマルチメディア放送方式 ISDB-T 技術を用いた携帯端末向けマルチメディア放送方式であり、IP プロトコルを採用するなど通信規格との親和性を高め、リアルタイムストリーミングサービス、蓄積型ファイルキャストサービスを提供する方式
4	クアルコムジャパン(株)	システム名：MediaFLO (メディアフロー) 2007年3月より米国において商用サービスが開始され、リアルタイムのストリーミング放送、蓄積配信型のクリップキャストや IP データサービス、インタラクティブサービス(双方向サービス)を提供する方式
5	メディアフロージャパン企画(株)、KDDI(株)	システム名：MediaFLO (メディアフロー) 米国において商用サービスが既に開始され、映像・音声のリアルタイムストリーミングサービス、ダウンロード型のクリップキャスト、IP データキャスト、双方向サービス等を提供する方式

※本概要は、提出された提案書の「1. システム名及び概要等」から一部抜粋、要約したものの